

## 福井市東山健康運動公園

所在地	福井市寮町50-5
所管課等	建設部 公園課

## 1 指定管理者の概要

名称	公益社団法人 福井市ふれあい公社	代表者	荒木 一男
所在地	福井市日之出4丁目3-12		

## 2 指定管理期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日（第4期目）

## 3 施設の利用等の状況

	(H17年度) 導入前年度	1期目 平均 (H18～ 22)	2期目 平均 (H23～ 27)	3期目 平均 (H28～ R2)	4期目 (R3年 度)	4期目 (R4年 度)	4期目 (R5年 度)	4期目 (R6年 度)	5期目 (R7年 度)
利用者数 (人)	82,796	121,587	137,394	125,234	101,920	104,069	115,791	122,278	130,543
前年度比 (人)		38,791	15,807	▲ 12,160	▲ 35,474	2,149	11,722	6,487	8,265
前年度比 (%)		46.9	13.0	▲ 8.9	▲ 25.8	2.1	11.3	5.6	6.8
利用料金 ・ (千円)		49,657	56,894	52,364	46,512	49,050	54,963	58,195	60,740
前年度比 (千円)		49,657	7,237	▲ 4,530	▲ 10,382	2,538	5,913	3,232	2,545
前年度比 (±%)		0.0	14.6	▲ 8.0	▲ 18.2	5.5	12.1	5.9	4.4

## 4 納付金・指定管理料の状況

第4期目	R3年度 導入16年目	R4年度 導入17年目	R5年度 導入18年目	R6年度 導入19年目	R7年度 導入20年目
指定管理料	154,428 千円	154,428 千円	154,428 千円	154,428 千円	154,428 千円

## 【参考】

第1期目	H18年度 導入1年目	H19年度 導入2年目	H20年度 導入3年目	H21年度 導入4年目	H22年度 導入5年目
指定管理料	163,400 千円	163,400 千円	163,400 千円	163,400 千円	163,400 千円
第2期目	H23年度 導入6年目	H24年度 導入7年目	H25年度 導入8年目	H26年度 導入9年目	H27年度 導入10年目
指定管理料	158,292 千円	157,879 千円	157,467 千円	161,543 千円	161,119 千円
第3期目	H28年度 導入11年目	H29年度 導入12年目	H30年度 導入13年目	H31年度 導入14年目	H32年度 導入15年目
指定管理料	154,376 千円	154,385 千円	154,385 千円	154,385 千円	154,385 千円

## 5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
利用者数 年間 140,000 人以上	令和 7 年度 年間利用者数 130,543 人（達成率 93.2%）
健康づくりの情報を市民に周知し、意識啓発する事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり促進事業、生きがいつくり促進事業の実施。 計 57 講座 1,931 回 36,780 人</li> <li>指定運動療法事業の実施 利用者数 22 人 延べ利用回数 522 回</li> <li>ホームページ、QRコードの利用、Facebook、フリーペーパー、新聞への投込み、館内での掲示及び他施設へのポスター掲示等による情報発信。</li> </ul>

## 6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

（施設・設備に関すること）

内容：最近来られた利用者のマナーが悪い（お風呂場で水着の洗濯）ので、注意したが知らん顔される。また、トレーニングジム内で騒がしくしている人を注意してほしい。

対応：利用者間でのトラブルになりかねないので、職員にお声がけいただくように貼り紙を掲示した。（職員から注意喚起を促す対応をとる。）

（運営方法の改善等について）

内容：受講の申込みがスマホなどからできるとよい。受講料の支払いもそこから決済ができれば分かりやすい。

対応：申込みについては、9月から始まる講座（7月22日受付開始）からホームページ（web）の申込みを開始した。

受講料の納入については、今のところスマホ決済の導入予定はないと回答した。

## 7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>公式 Facebook への投稿、ホームページの随時更新を行い、当館の情報等の発信に努めた。また、ウォータースライダーや運動療法のチラシを他の公共施設、公社の管理する施設、近隣の店舗等に設置した他、広報ふくい、フリーペーパー等で情報発信を行った。さらに、福井新聞や日刊県民福井に投げ込みをし、イベント情報の周知を行った。</li> </ul>
講座内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度の実績やアンケートによる利用者からの要望等に基づき、水中アクア（定期講座）を1講座増設するなど、講座の内容も検討して編成した。7・8月には気軽に楽しく運動を始めてもらえるよう職員による貯筋運動&amp;ストレッチ（無料）を実施し、好評を得た。また、1月からは職員によるバランスボールコンディショニング（無料）を実施し、好評を得たため、来年度にも継続することとした。</li> </ul>
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動療法継続者に体組成測定や個別相談を実施するとともに定期的なプログラムの見直しを行い、疾病改善に効果的な運動指導に努めた。講座やイベント時の周知活動や配布物等を工夫したこと、また、初めての方でもスムーズに開始できるよう提携医療機関と連携することにより、新規増につながった。</li> <li>器具の清潔保持に努め、利用者が安全に安心して使用できるよう定期的に点検、整備を行った。希望者には体力チェックを行い、運動指導やアドバイスにつなげた。あいさつや声かけで、利用者の運動意欲を損なわない明るい雰囲気づくりを心掛けた。</li> <li>プール更衣室やクアハウスで生じる床の水濡れが軽減できるよう、点検や清掃を頻繁に行い、安全で衛生的な環境を提供した。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者対象に施設全般についてのアンケート調査を実施し、利用者ニーズを的確に把握することに努めた。</li> </ul>																								
地域のスポーツ推進・人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>県水泳連盟、学生等の水泳活動を支援した。 <table border="0"> <tr> <td>○県水泳連盟</td> <td>11回</td> <td>119人</td> </tr> <tr> <td>○福井大学医学部</td> <td>49回</td> <td>1,278人</td> </tr> <tr> <td>○福井鉄人会</td> <td>32回</td> <td>320人</td> </tr> <tr> <td>○福水マスターズ</td> <td>12回</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>○UP SWIM</td> <td>30回</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>○東山アクアスロン大会</td> <td>1回</td> <td>66人</td> </tr> <tr> <td>○みくにアクアスイムクラブ</td> <td>1回</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>○藤島高校</td> <td>1回</td> <td>29人</td> </tr> </table> </li> </ul>	○県水泳連盟	11回	119人	○福井大学医学部	49回	1,278人	○福井鉄人会	32回	320人	○福水マスターズ	12回	120人	○UP SWIM	30回	300人	○東山アクアスロン大会	1回	66人	○みくにアクアスイムクラブ	1回	10人	○藤島高校	1回	29人
○県水泳連盟	11回	119人																							
○福井大学医学部	49回	1,278人																							
○福井鉄人会	32回	320人																							
○福水マスターズ	12回	120人																							
○UP SWIM	30回	300人																							
○東山アクアスロン大会	1回	66人																							
○みくにアクアスイムクラブ	1回	10人																							
○藤島高校	1回	29人																							

## 8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	事業計画に沿って実施されている（月次報告及び現地確認）
清掃業務	事業計画に沿って実施されている（月次報告及び現地確認）
保安警備業務	事業計画に沿って実施されている（月次報告及び現地確認）
備品管理	事業計画に沿って実施されている（月次報告及び現地確認）
小規模修繕	事業計画に沿って実施されている（月次報告及び現地確認）

## 9 指定管理者のコメント

今年度の利用人数は130,543人で、前年度の利用者数122,278人に対し、8,265人（6.8%）の増加となり、要求基準である140,000人に対する達成率は93.2%となった。利用者の内訳は、大人53,162人（2.8%増）、小人5,065人（14.7%減）、高齢者61,865人（13.7%増）となった。今年度は、9月末に近隣のスポーツ施設が閉店となった影響もあって利用者数が増加したが、新たなスポーツ施設として4月から開店するため、利用者の流出を少しでも阻止できるよう接客に留意したい。

自主事業については、利用者へのアンケートをもとに要望の多い体幹系、有酸素運動及びコンディション改善系のレッスンを有料・無料織り交ぜて増設し、職員が実施することで支出削減につなげた。プール講座は、金曜日に水中アクアを増設し、既存の火曜日と併せて週に2回楽しめるよう構成したところ、好評を得た。運動療法については、今年度は9人の新規利用者があり、加えて前年度からの継続的な利用があった。さらに、運動療法終了者の中には運動習慣が身に付いた方もおられ、当館の定期的な利用につながっている。

ウォータースライダーについては、小中学校の夏季休業期間の37日間運行を行った。利用者の増加を期待したが、前年度と比較して115人減（1.5%減）となった。実施にあたっては、今年度から福井市シルバー人材センターにスライダーの運行補助を委託し、万全な体制で安全な運行に努めた。また、熱中症予防対策として、ミストシャワーの設置、水分補給や休憩を促す館内放送での啓発等を行い、プール水温の上昇に対しては、ろ過機の逆洗浄をし、水道水の補給を行うことにより上昇を抑え、水温維持に努めた。

地域との連携では、岡保地区自治会型デイホーム及び岡保老人クラブ連合会に出前講座として職員（健康運動指導士または健康運動実践指導者）を派遣し、健康指導、体操指導を行った。また、6～8月には、昨年に引き続き岡保地区の東山観光協会による写真展をラウンジにおいて開催し、地域の福祉や文化事業に協力した。さらに、8年ぶりに開催された岡保未来づくり協議会主催の東山アクアスロン大会（9/28）に協力した。

施設・設備の管理については、総合点検を実施し老朽化や異常等の早期発見や職員間の情報共有を行い、安全・安心を第一に管理運営に努めた。

5月にはボイラー2基が故障し、プール水及び浴槽水の昇温が不可能となったため、5日間（5/3～5/7）トレーニングルームのみの営業とした。定期券利用は期間をその分延長、当日券利用は減免対応とした。2月にはクリーンセンターの機器故障により高温水供給が停止（2/18）となり、ボイラーが送油配管工事中で使用できなかったため、同様にトレーニングルームのみの営業とした。

福井市新ごみ処理施設については、引き続き市と連携・協力し利用者の安全確保に努めた。また、降雨時の調整池をはじめ、芝生広場管理を行った。

これまでと同様に高齢者の生きがいづくり及び介護予防の推進を継続し、新年度からは利用者数が伸び悩んでいる若年層や小人をターゲットにし、福井市社会福祉協議会のネットワークを活用して児童館にPRチラシを配布するなどの利用促進を図り、市民の健康づくりの拠点となりうる施設運営を行っていく。新年度も引き続き、市民の健康づくりの拠点として、健康増進のための運動をより一層安全かつ適切に提供できる施設を目指し、アンケート等で利用者の意見を取り入れた利用者サービスを重視した良心的かつ効率的な施設運営に努めていく。

## 10 所管所属の所見

令和7年度は前年度の利用者数を上回り、年間130,543人が来館した。要求基準には達しないものの、前年度の利用者数122,278人に対し、8,265人（6.8%）の増加となっている。

これは、利用者へのアンケートをもとに要望の多いレッスンや講座を増設するといった努力によるものであり、また、アンケート実施にあたっては、回答数を上げるため、今年度から用紙だけでなくQRコード経由のWeb上（グーグルフォーム）からも回答ができるようにしたことは、評価できると考える。アンケートの満足度の結果を見ても、職員の指導方法や丁寧な対応、講座が充実していることについて、利用者から高く評価されていることが伺える。

今後の課題については、施設の老朽化が上げられる。職員では対応できない機器等の損傷も多発していることから、管理者と市は緊密な連携体制の構築と適切な人員配置を行うとともに、双方で施設管理に係る知識の向上に努めていく必要がある。

他の利用者のマナーについて改善を求める意見等については、利用者同士のトラブルになることがない様に、これからも繊細な対応をお願いしたい。

今後も市と綿密に連携しながら、適正な施設の維持管理及び利用者が安全・安心に利用できるよう、創意工夫して運営してほしい。

# 11 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		(1)管理項目 6月16日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(1)管理運営 (ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法定点検の確実な実施	3	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	
	保安業務 ・保安警備の実施状況	3	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	3	3	・現地調査で台帳と照合等	
(イ)運営業務	利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か	3	3	・業務日報等の確認等	
	受付・承認・利用料金の收受と管理 ・一連の事務の適正な実施	3	3	・関係書類や現地調査により確認等	
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	3	3	・関係書類の確認等	
(2)サービスの内容 (ア)利用促進の取組	PR活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞ったPR	4	3	・関係書類の確認等	・報道機関に投込み ・SNSなどでの広報
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	4	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	岡保地区との連携 ・自治会型デイホーム ・アクアスロン大会。
(イ)サービス向上の取組み	利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	5	5	・関係書類の確認等	アンケート回答をwebでも可能とし利便性を向上した。
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	5	5	・事業報告書の確認等	利用者の要望も取り入れた内容で講座を開催している。
(ウ)要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	3	3	・事業報告書の確認等	要求基準には達していないが、前年度と比べて利用者が増加している。
(エ)応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	5	5	・事業報告書の確認等	提案事項を計画的に実施している。
(3)安定性 (ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	3	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	4	4	・関係書類の確認等	救急救命講習を職員に実施
(イ)法令等の遵守 個人情報の管理状況	・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	4	4	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	プライバシーポリシーの周知 個人情報保護に関するマニュアルの整備
(ウ)安全・衛生対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AEDの適正な管理 ・食中毒防止のための対策	5	5	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	・安全な運営のために事故の予防 ・AEDの適切な管理をしている。
(エ)危機管理 対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	5	5	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	危機管理マニュアルや緊急時の連絡体制の整備
(4)収支状況 (ア)経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	3	3	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	
	(イ)経費削減の取組状況	・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等
合計		74	74		
割合(合計/100点満点)		74%	74%		

★※評価で3点以外の評価をする場合((1)管理運営含む)は、採点理由に理由・根拠を必ず記入すること。

【参考】全期モニタリング採点基準表(指定管理者及び所管所属)

業務の結果	点数	備考
未実施や実施の遅延がある	1~2点	未実施や遅延の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること
標準(協定等に規定されていることを最低限満たしている。)	3点	
事業の実施により、よりすぐれた効果が現れている	4~5点	効果の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること

\*福井市指定管理者事務処理マニュアル抜粋